

「がんとも」さんへの大きな期待

「特定非営利活動法人 がんと共に生きる会」の第4回総会、公開講座が、大阪市北区の同会事務所で開催され、参加させて頂きました。

第2部の公開講座は14時から。会員さんによる「がんになっても仕事をやめたくない・・・働き続けるには？再就職の支援は？」のオリエンテーションがあり、その後、意見交換が行われました。意見交換に当っては、多職種の方からのご意見があつて、大変勉強になりました。

私たち「吹田がん患者・家族会」でも、時折、がん患者さんにとっての経済的負担の大きさなどが訴えられてきましたが、ただただ現状を伺うだけで、「困ったことだね」で終わってきていました、いや、終わらざるを得ませんでした。

今回の意見交換会では、府議会議員、急性期病院の医師、新聞・TVのマスコミ関係者、行政マン、社会保険労務士、ケアマネと、実に多職種の皆さんのご発言で、問題の一部とその大きさが垣間見えました。

また、長期の重要課題である「がんの教育～学習」についても問題提起がされました。

これだけ多職種の、しかも大変の論客が一堂に会しての議論は滅多にない機会であります。

それも2, 30名による少人数による会であるだけに、質の高い議論になりました。

今後、こうした会合で、大きなテーマがシリーズとして取り上げられ、広く提案、アピールされていくことで、大きな動きにつながる事を、大きく期待したいと思った次第。

以上